

# どこでもドア コミュニティ

2020/11/8

チーム スッキリ



# 子供の他者とのコミュニケーション不足

- 核家族化
- 共働き家庭の増加
- 地域コミュニティの希薄化





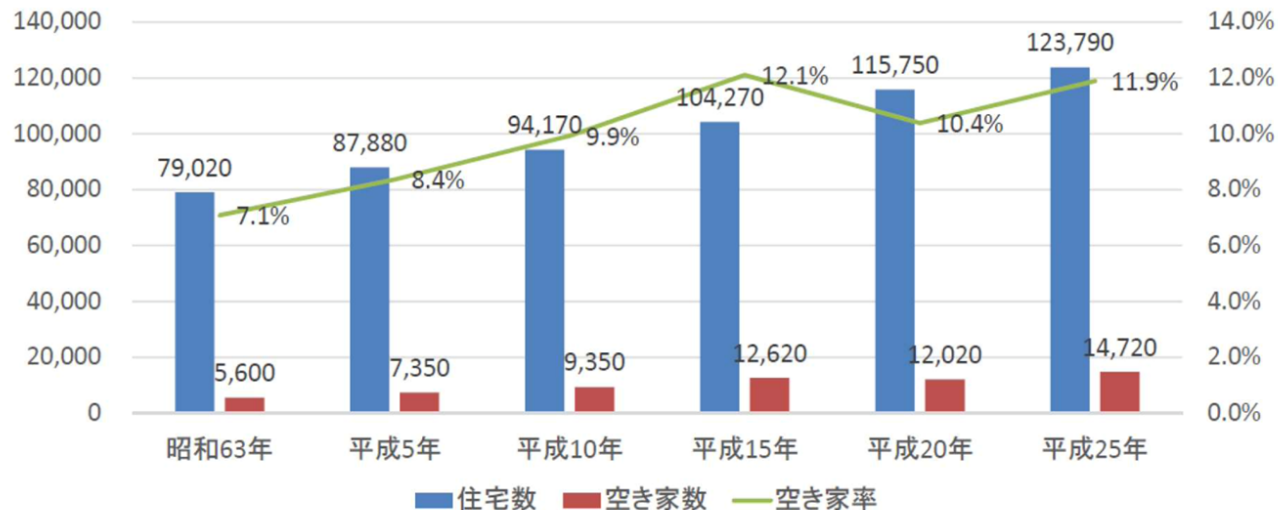
# アイデア

- 集まれる場の提供
  - 直接的な課題解決（誰かとコミュニケーション取れる場所が無い）
- 他の空き家とのコミュニケーション
  - エリアの問題解決（交流範囲が限定的）
  - 人数の問題解決（人が集まらない）
- 空き家の間借り
  - 他のビジネスとの共同利用（共同運用でコスト削減）
    - 行政がコミュニティを支援 運営費用の一部を補助
    - 主な運用はビジネス側が実施

## 2. 調布市内での空き家の発生状況

### 1) 調布市の空き家の推移

・調布市の空き家率：11.9%（多摩地域26市中第8位） ※参考：全国13.5% 東京都11.1%

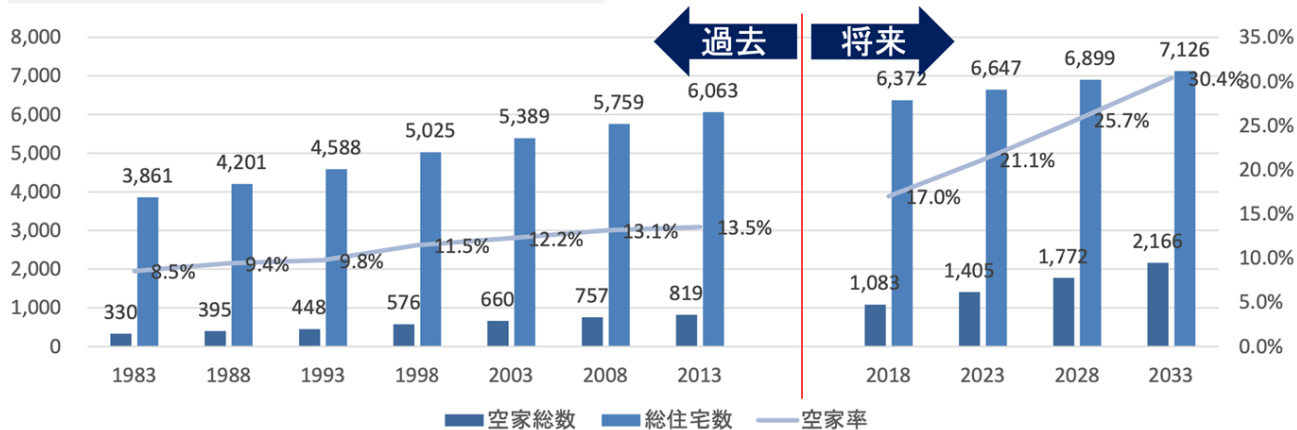


資料：平成25年住宅・土地統計調査（総務省）

# ストーリー

全国的な空き家の大幅に増加し、2033年には全体の30%が空き家と予測されています。

全国の空き家数予測



	1983	1988	1993	1998	2003	2008	2013	2018	2023	2028	2033
空家総数	330	395	448	576	660	757	819	1,083	1,405	1,772	2,166
総住宅数	3,861	4,201	4,588	5,025	5,389	5,759	6,063	6,372	6,647	6,899	7,126
空家率	8.5%	9.4%	9.8%	11.5%	12.2%	13.1%	13.5%	17.0%	21.1%	25.7%	30.4%

野村総合研究所(2017)「2030年の住宅市場」から抜粋・加工

# イメージ

- プチ〇〇
  - 保育園
  - 児童センター
  - 学童保育
  - 児童相談所

## 想定するサポーター

- 地域高齢者
- プレイリーダー
- 家庭教師
- メンタルフレンド



## まとめ

- 日本各地の空き家を活用
- 点在する拠点（行きやすい場所）
- 拠点間で補完し合うので少人数での運営が可能
- 空き家シェアによるスモールスタート